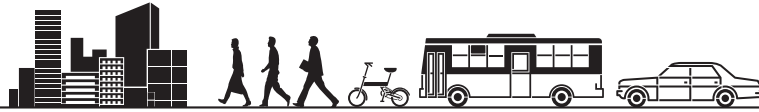


Mobility Design for West Gate of Yokohama

横浜国立大学 交通と都市研究分野
集い、歩き、憩う“横浜”の創造



人の動き (Mobility) を
軸に考えて
街をつくっていく



集いたくなる
歩きたくなる
憩いたくなる
“横浜”の
創造を目指して

実現手法

土地区画整理事業・市街地再開発事業

道路運用の変更

Bus Improvement Scheme
—バス改善計画—

Areawide Parking Management
—総合的な駐車場の管理—

Bike Parking Management
—総合的な自転車、オートバイ駐車場の管理—

multi-modal management

circulation
management

spatial
management

BIS

APM

バス運賃の工夫

駐車料金のコントロール

multi-modal pricing

自転車駐車場料金のコントロール



BPM

活用されていない水辺

川沿い店舗の川に背を向けた立地。高層建築の川への接近が引き起こす薄暗い印象。



Space Creation

水辺の有効利用 憩い空間の確保

親水空間を含めた滞留空間の創出

憩い空間の不足

商業施設が密集し、人が多く集まる南幸、鶴屋町での足を休める空間の不足。



Mobility Design

集い、歩き、憩う
“横浜”の創造

新たな空間の確保

駐車場の集約

低容積率建造物の集約

空間配置の見直し

駐車場の再配置

再開発や建物移設

Spatial Design

動線の整理

歩車分離

通過交通の排除

アクセス性の向上

上下移動の低減

地区との繋がりの強化

Circulation Design

平面駐車場の点在

平面駐車場の点在による車動線の混乱。空間の非効率な使われ方。

低容積率建造物の密集

駅周辺の低層な建造物の密集による非効率な空間構成と歩行者空間の不足。



人と車の流れの錯綜

不十分な歩行者空間と、車の進入による、人と車の流れの錯綜。

不連続な空間

上下移動が多く、不便な駅構内の歩行動線と、各地区へのアクセスのしにくさ。

